



7月リーゴ上小田井保育園だより



日に日に暑さが増す時期。子どもたちは、水遊びや泥んこ遊びに大はしゃぎしています。汗をよくかくので水分をよく摂るように声をかけたり、たっぶりの麦茶を準備したりしています。泥遊びは、ストレス発散には良い遊びと言われています。遊んだ後は、「楽しかった・・・」という満足感も得られます。また、遊びに集中することで五感（視覚 聴覚 触覚 嗅覚 味覚）も磨かれていきます。

先日は、お忙しいところクラス懇談会に参加して頂きありがとうございました。リーゴでのお子さんの様子やご家庭での様子、保護者さんの思いなど情報が共有できて、とても楽しい会になりました。



一般財団法人 こども財団
リーゴ上小田井保育園
園長 小山 邦子



もも組

今月は、体調不良の子も多く、なかなかクラスが全員揃って過ごす日が少なかったもも組さん。そんな中でも珍しく揃った日には風船遊びをしました。みんなが喜ぶと思って膨らませるところを見せると思いの外怖がる子が続出！近くに來ると払い除けて泣いてしまう子もいたので早めに撤収。次の日に風船に小麦粉を入れるスクイズを作って再挑戦すると最初は警戒していた子も徐々に慣れ、手に持ってプニプニの触感を楽しんでくれました。7月は水遊びも始まるので、体調管理にはより一層気をつけて見守り、みんなで夏の水遊びを楽しみたいと思います。

7月の予定

- ・身体測定 7月1日(月)～7月5日(金)
- ・プール開き 7月1日(月)
- ・たなばたまつり 7月5日(金)

保育者から七夕のお話を聞いたり、七夕の歌を歌ったりします。みんなで作った笹飾りをおうちに持ち帰ります。

- ・歯みがき指導 7月9日(火)

つばめ・うずら組さんが、西保健センターの歯科衛生士さんによる歯みがき指導を受けます。

内容 西保健センターの栄養士さんによる食べ物の話
歯科衛生士さんによる虫歯の話・歯みがきの練習

持ち物 歯ブラシ タオル一本

- ・避難訓練 7月12日(金)



お願いとお知らせ

ひよこ・うずら・つばめ組の保護者のみなさま

・7月1日(月)よりお昼寝を始めます。夏の暑い間、給食後、体を横にして休息をします。

バスタオルを2枚ご用意ください。毎週、金曜日に持ち帰り、お洗濯をして頂いて月曜日に持って来てください。

虫よけスプレー・日焼け止め

虫よけスプレー・日焼け止めを使用される場合は、朝、ご家庭でお願い致します。

水筒のお茶について

お家から用意して頂いたお茶は午前中飲み、給食後さくらんぼ組、ゆず組、もも組は水筒を洗って給食室で沸かしたお茶を入れて飲んでます。幼児さんについては、水筒に残っているお茶を流して、午後からは給食室で沸かしたお茶をコップで飲みます。

ゆず組

園生活にも慣れてきており、入園当初よりもできることが増えてきたゆず組さん。できるようになってきたことが増えた分、自分でやってみようとする姿が頼もしいです！出来たときの喜びを一人一人と分かち合い、共有する中でより信頼関係が築けていると感じます。これからも、手伝いすぎず、子どもたちのやってみたい、チャレンジしてみたい気持ちを大切にしていきたいです。晴れている時は園庭だけでなく、お散歩で広場や公園に行くこともあります。長い距離を手を繋いで歩いたり、カートに乗って周りの景色を楽しんだりしています。来月から新しく水遊びも始まるので季節の遊びを思う存分子どもたちと一緒に楽しんでいきたいです！

さくらんぼ組

気温が高くなる日も増えてきましたが、子ども達は元気いっぱい戸外遊びを楽しんでいます。園庭では裸足になって砂や泥の感触を楽しみながら、ダンゴムシ探しやボール遊びをしています。テラスにゆず組、もも組さんの姿がみえると、"ボールを届けてあげたい！"とお友だちの名前を呼んでから、一生懸命テラスに向かって高く何度も投げてあげる姿もみられます。室内では新聞紙遊びや野菜スタンプも楽しみました。新聞紙を破いてその中に埋もれてみたり、細く伸ばしてズボンにつけて「しっぽだよ」とネコになりきったり、丸めてボールにしたりと、子ども達がいろいろな遊び方を思いついていて驚かされました。今月からは子ども達が大好きな水遊びも始まります。暑さに負けず水分補給、休息を十分にとりながら楽しんでいきたいです。

食育だより

6月12日(水)につばめ組の子どもたちに「梅シロップ」を作ってもらいました。梅を氷砂糖で漬けて作るシロップです。子どもたちは、マスクをして、手にゴム手袋を付けながら梅シロップ作りをしてくれました。みんな一生懸命に梅シロップを作ってくれました。梅が腐らないように水分をキッチンペーパーで拭き取り、つまようじで梅のへたを取り、最後に氷砂糖と梅を交互に瓶へと詰めていきました。子どもたちは、「これで梅シロップ出来るの？」や「梅っていい匂い」とお話をしながら作っていました。最後に氷砂糖を少しだけ味見してもらいました。子どもから「餡みたい」や「すごく甘い」と色んな意見を言っていました。

新しいクラスになり、初めはぎこちなくバイキング給食をしていたひよこ組さんですが、徐々に慣れてきたようで盛り付けも上手になってきました。また、自分の食べる量を用意出来るようになり給食を食べる時間も4月当初より短くなっているように思います。保育者の先生方と食べるときに、「明日は一緒に食べてね」と言って約束する子も見かけるようになりました。つばめ組さんやうずら組さんと一緒にテーブルで食べて次第に打ち解ける子もいました。給食やおやつ時間が交流の場になることをとても嬉しく思います。



ひよこ・うずら・つばめ組

先日はクラス懇談会にお忙しい中、ご参加ありがとうございました。子どもたちの様子や保護者の方の思いを聞くことができ、また子どもたちは保護者の方とおやつを食べることができとても楽しい時間を過ごせました。これからも子どもたちの成長を一緒に見守っていかれたらと思います。

ひよこ

散歩へ出かけると遊具で遊んだり、虫を見つけたりすることを楽しんでいるひよこ組さん。公園までの道中もお兄さん、お姉さんと一緒に会話を楽しんだり好きな歌を口ずさんだりして歩き、園から距離がある公園へも遊びに行くことができるようになってきました。公園でも全力で遊ぶので帰り道に「もうヘトヘト～」 「早く着かないかな」と笑いながら話しています。中浦公園にトンネルや階段、滑り台がある大きな遊具があるのですが「プリンセスのお城！」とお城に見立てて好きなキャラクターになりきったり「おばけがやってきた！」と物語を作ったりとイメージを膨らませながら遊びを楽しんでいる姿がとても可愛らしく感じました。

うずら

園庭や公園で虫を探したり捕まえたりすることを楽しんでおり、帽子を使ってモンシロチョウを捕まえたり、落ち葉の下や草むらからダンゴムシやミミズを探したりしています。ちょうちょを捕まえようと集中してそっと近づく様子はこちらも見ている、どうかな？とドキドキハラハラしてしまいます。ちょうちょを捕まえるとみんなで囲んで見てみたり、周りのお友だちに嬉しそうに見せたりしていました。保育園のカブトムシが飼育ケースから出てきて様子を観察していた子どもたち。ちょっと怖いけど・・・と言いながらもじっと様子を見ていました。図鑑を見ながら「これと一緒に！」と話したり、「リンゴ食べるみたいだよ！」と図鑑に載っていることをお友だちと共有したりする姿が見られました。

つばめ

先日、プラネタリウム見学に行ってきました。プラネタリウムを見ることが初めてという子が多く、建物を外から見ると「この丸の中に入れるの？」「映画館みたいなんだよね？」とワクワクしている様子でした。映写が始まると科学館のお姉さんの問いかけに一生懸命答えていた子どもたち。お話が終わって出てくると「楽しかった～」「面白かった」と興奮気味に話していました。星座や惑星の話だけでなく七夕のお話も聞きました。翌日、七夕の制作をしたのですが、プラネタリウムで教えてもらったことを年下のお友だちに得意気に話していました。短冊も一生懸命書いていました。願い事が叶うといいですね。

